

少年^{じゆうにん}たんでいるの レンは、ゆびわを ぬすんだ
かいとう^{かいとう}Kを 見つけたぞ!

★お話を^{はなし} 読んで、①〜③の もんだいに 答え^{こた}よう。

かいとう^{かいとう}Kは、とつぜん コップと はがきを とり出すと、言いました。

「わたしには ちょうのうカが あるんだ。

今^{いま}から それを 見せてやろう。」

そして、コップの 上にはがきを のせると、

はがきに ぬすんだ ゆびわを おしあてました。

すると、コーンと 音がして、ゆびわが コップの 中におちました。

はがきに あなは あいて いません!

でも、レンは おちついて 言いました。

「ぼくは もっと 大きな ものを 通^{とお}せるよ。

もし 通^{とお}せたら、その ゆびわを かえしてよ。」

「いいだろう。できる ものなら やって みる。」

レンは、はがきを うけとると、たてに 半^{はん}分^{ぶん}に おって、

はさみで 切りこみを たがいちがいに 入れはじめました。

さい後に^ご たてに 切りこみを 入^いれると、なんと はがきが

大きな わに なったでは ありませんか!

「ほら、じぶんを 通^{とお}したよ。」

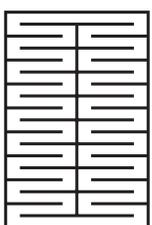
レンが その わを くぐって みせると、

かいとう^{かいとう}Kは、ゆびわを かえして、にげて いきました。

①かいとう^{かいとう}Kが ぬすんだものは 何^{なん}でしょう。

②かいとう^{かいとう}Kは、何を とり出したでしょう。

③レンは、はがきに 何を 通^{とお}したでしょう。



ゆびわ

コップとはがき

じぶん